

介護保険事業計画等作成委員会

～生活支援体制整備事業の今後に向けて～

平成30年2月9日(金)



社会福祉法人

石狩市社会福祉協議会

生活支援コーディネーターの配置

北包括



花川南・樽川を除く
旧石狩地区担当
古嶋 操稀

厚田地区担当
小池 真輝



厚田包括

石狩市全域担当



工藤 順也

南包括



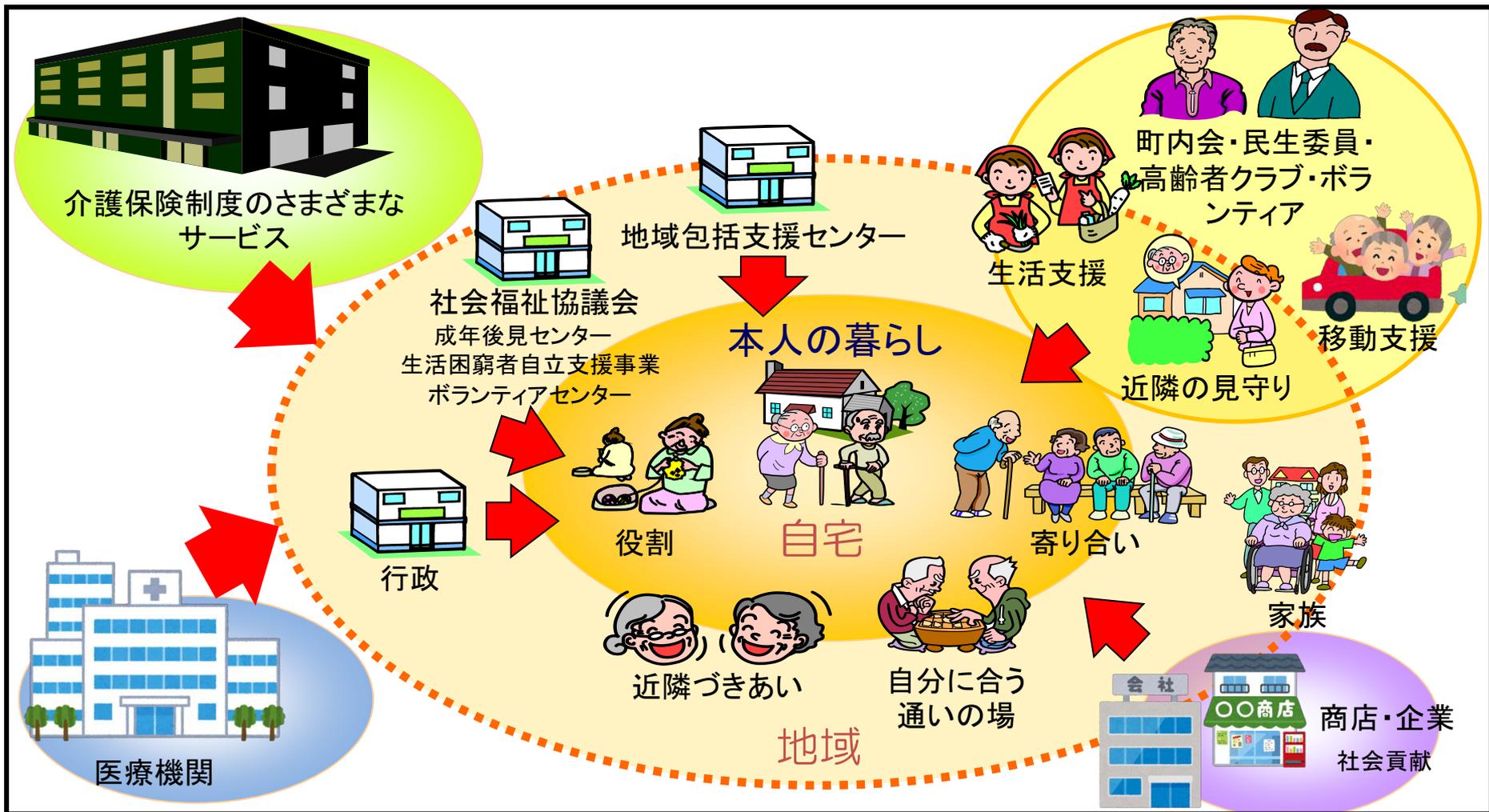
花川南・樽川地区担当
成田 夏帆

浜益区担当
瀧 税子



浜益包括

住民も関係機関もみんながささえ合う地域へ



生活支援体制整備事業

通いの場

ささえ合い・
助け合いの
仕組み

通いの場

見える化・
参加者増

芽づる式発掘

マップの配布

広報活動

年1回の更新

新設

住民自身の
必要性
の認識

地域アセス
メントへの
取組み

介護予防を
意識した場

生活支援CD
の介入・提案

担い手・旗振
り役の発見、
育成

ささえ合い・助け合いの仕組み

地域の困りごとの把握



地域アセスメントへの取組み

生活支援



住民同士で何ができるのか

仕組みの検討

移動支援



市と社協で方向性統一

住民同士

法人・企業

タクシーの乗り合い

ドアtoドアの仕組み



通いの場目標値に向けた取り組み

数値を出すとすれば・・

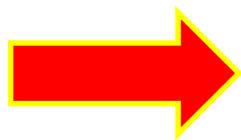
・最低4カ所／年

①見える化＋生活支援CD介入

②新規立ち上げ  地域アセスメントへの取り組み

・4カ所×8年(2018年～2025年)=32カ所

(現在およそ50カ所)



通いの場 **80カ所** を目標!

+ 高齢者クラブ **38カ所** の活性!

※石狩市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画 住民主体の通いの場目標値:77カ所

国では人口1万人に10カ所、高齢者250人に1カ所が目安(2025年の石狩市の高齢者数は19,724人と推計)

通いの場目標値に向けた取り組み

数値を出すとすれば・・

・新規 **1**カ所 ほっとサロン(花川北地区)

・見える化 **65**カ所 (高齢者クラブ含む)

生活支援CD配置後、新たに関わりを持った通いの場

通いの場を探しませんか？

会食やカラオケ、ダンス・体操・パークゴルフ・麻雀・おしゃべり・・・

石狩にはさまざまな「通いの場」があります！！



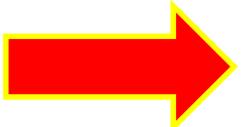
ささえ合い・助け合いの仕組みづくりに向けて

・地域の困りごとの把握  地域アセスメントへの取り組み
(ニーズ)

①生活支援  有償ボランティアの仕組み検討

 男性も活躍の場(役割・仕事)

②移動支援  ドアtoドアの仕組み

 市として支援や補助の仕組みを検討していく
(訪問サービスBや訪問サービスDの補助方法)

地域アセスメントへの取り組み

- 社会資源
- 通いの場、地域活動、地域の催し
- 地域の良いところ
- 地域の困りごと

地域内で共有

→ 住民主体の**動機づけ**・地域の**見える化**

↳ **担い手・旗振り役**の発見、育成